

1979 ▶ 2019

設立40周年記念誌 ふれあい第60号

令和元年5月



公益社団法人守口シルバー人材センター



はじめに

設立40周年記念事業実行委員会

センターの設立40周年記念事業を通じて、さらにセンター事業を啓発するため、設立40周年記念事業実行委員会が理事や地区委員・戦域委員・女性部運営委員を中心に昨年3月に設立されました。

すでに実施しました演芸大会と親睦バスツアーでは、会員をはじめ多くの市民の皆様楽しんでいただきました。今後は記念式典、地区別スポーツ大会などの記念事業が続いてまいります。

シルバー人材センターが設立40周年を迎え、これまでの歴史を振り返り、これからの礎にしたいとの思いから、ここに設立40周年記念事業の一環として記念誌を発行できますことは、誠に喜びに耐えません。

設立40周年の節目に当たって、今後も引き続き高齢者の生きがいの充実を図り、社会参加の促進を実行し、地域社会の活性化のため努めてまいりますので、皆様の一層のご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本記念誌に御祝辞や玉稿を賜りました皆様方に、厚く御礼申し上げまして、ご挨拶といたします。

感謝、感謝、感謝

公益社団法人 守口市シルバー人材センター
理事長 大西重一



当センターは、昭和54年4月に守口市高齢者事業団として発足し、昭和55年11月に社団法人守口市シルバー人材センター、平成23年4月に公益社団法人守口市シルバー人材センターに変遷し、本年4月に設立40周年を迎えることができました。

発足当時は、会員数186人、契約金額約3千百万円でしたが、現在では約1,400人、約6億2千3百万円と会員数で7.5倍、契約金額で20倍と発展を遂げまいりました。

また、「シルバー人材センター」について、ほとんどの市民が、高齢者がその経験や知恵を活用して働いている団体であると認知していただけるようになってまいりました。

これも偏に、ご指導ご支援を賜っております守口市をはじめ、関係上部団体、ご愛顧いただいております発注者各位、そして当センターを支えてくださいました役員・会員の皆様方のご尽力によるものと心から感謝を申し上げます。

さて、加速化する超高齢化社会の中、人生100年時代を見据え、働く意欲のある高齢者がこれまで培った能力や経験を活かし、年齢にかかわらず活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現することが求められており、シルバー人材センターの存在意義はますます重要になっております。

このような状況の中、当センターでは、40周年を迎えた本年度を初年度とする第四次中期計画を定め、課題の一つである会員拡大を図るとともに、併せて当センターが会員はもとより発注者様や地域の皆様にとって“魅力あるセンター”を目指してまいります。

結びになりますが、関係各位の皆様方には、当センターに今後とも引き続きご支援ご協力をお願い申し上げますとともに関係各位のますますのご繁栄と会員の皆様のご活躍ご健勝を祈念申し上げ感謝のご挨拶といたします。

守口市シルバー人材センター 40周年に寄せて

守口市長

西 端 勝 樹



公益社団法人守口市シルバー人材センターが設立40周年を迎えられましたことを、心よりお慶びとお祝い申し上げます。

皆様方には、平素から本市行政各般にわたり格段のご理解、ご協力を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

貴センターは高齢者が働くことを通じて社会参加をし、生きがいの充実を図り、いきいきと活動している地域社会づくりへ寄与することを目的として、様々な施策を40年もの永きにわたって展開しておられ、市政を預かる者として、大変心強く、大西理事長をはじめ、歴代理事長や会員皆様方の、これまでのご尽力に対しまして、心より敬意と感謝の意を表する次第です。

さて、我が国が高齢化社会を迎えてすでに久しく、本市における高齢化率も年々増加の一途をたどっております。内閣府の推計によりますと、高齢化は今後も進展すると予想されており、高齢者の方が住み慣れた地域で豊かに暮らしていくためには、生きがいや健康づくりはますます重要な課題となります。

このような社会情勢において、シルバー人材センターが果たされる役割は非常に大きく、今後更なる事業運営に期待が寄せられるところであります。

どうか、貴センターにおかれましては、会員の皆様が長年の経験により培われた技術や知識を活かす場として、また、入会率・就業率の更なる向上を目指して、ご尽力いただきますようお願い申し上げます。併せて、会員の皆様方には、人生の先輩として、豊富な知識や経験を若い世代に継承していただくなど、より一層のご支援をお願い申し上げます。

結びに、貴センターの今後ますますのご発展と会員の皆様方のご健勝とご活躍を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

設立40周年を迎えて

公益社団法人 全国シルバー人材センター事業協会
会長 前田 龍一



公益社団法人守口市シルバー人材センターが設立40周年を迎えられるにあたり、心からお祝いを申し上げます。

貴センターは、昭和54年の設立以来、現在に至るまでの40年間、積極的に事業展開を図られてこられました。受託事業のみならず訪問介護事業や、手作り作品の講習会・健康体操等の講演を開催している施設「ほっとオアシス」の運営、守口市の特産品である“守口大根”の栽培補助を行う等、様々な活動により、地域におけるシルバー人材センター事業の発展、向上に多大な貢献をされておられます。これもひとえに歴代理事長をはじめ役職員の皆様、関係者の皆様、そして会員お一人お一人のご尽力の賜物と深く敬意を表するものです。

さて、我が国は長期の人口減少過程に入っております。2053年には1億人を切り、2065年には8,808万人になると推計されています。一方65歳以上の高齢者人口は増加を続け、2042年に3,935万人でピークを迎え、その後は減少に転じると推計されています。

こうした中で、「働き方改革実現会議」が平成29年3月28日に決定した「働き方改革実行計画」においても、「健康づくりやフレイル対策を進めつつ、シルバー人材センターやボランティアなど、高齢者のニーズに応じた多様な就労機会を提供する。」とされており、シルバー人材センター事業の重要性と、シルバー人材センターに向けられる地域社会の期待は一層大きなものになっています。

貴センターが次の10年に向けて、これまで以上に地域社会における高齢者の「居場所」と「出番」づくりを進めて行かれる事を切望いたします。

最後になりますが、公益社団法人守口市シルバー人材センターのますますのご活躍・ご発展を心より祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞



公益社団法人 大阪府シルバー人材センター協議会

会長 植田 武彦

公益社団法人守口市シルバー人材センターが、めでたく設立40周年を迎えられますことを心からお祝い申し上げます。

そして、貴センターの皆様方には、平素から私共、大阪府シルバー人材センター協議会の事業運営にご支援とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

貴センターは、昭和54年設立以来40年の節目を迎えられ、その間、大阪府下のけん引役としてシルバー事業の充実、拡大に積極的に努められ、高齢者の生きがいの充実及び福祉の増進を図り、地域社会の活性化に大きく貢献され、今日の隆盛を見るに至りましたことは、歴代の理事長をはじめ役員及び会員の皆様、そして事務局職員の方々の熱意とたゆまぬご努力の賜物であると、深く敬意を表する次第でございます。

さて、我が国においては、少子高齢化が進展し、平成23年以降、毎年人口が減少を続けている現状において、総務省統計局による、平成30年8月の総人口1億2,649万人の内、65歳以上の高齢者人口は3,551万人となっており、高齢者人口の割合も28.1%となる超高齢社会を迎えています。

この現象は当面継続するものと考えられているなかで、人材確保につなげたい企業においても、高齢者雇用を受け入れるため、就労時間を働く人の時間に合わせる形態が増えてきております。

そのような中、高齢者の多様な社会参加の受け皿として存在するシルバー人材センターとして、就業等を通じ、地域社会の活性化と福祉の向上に貢献していただいている貴センターは他の模範であり、非常に心強く思っております。

今後におきましても、シルバー事業の基本理念であります「自主・自立、共働・共助」に基づきまして、引き続き会員の皆様方への生きがい作りを積極的に展開され、シルバー事業の更なる飛躍のために邁進されますようお願い申し上げます。

終わりに、公益社団法人守口市シルバー人材センターの限りないご発展と、会員の皆様方の益々のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

守口市シルバー人材センター 設立から40年のあゆみ



全国シルバー人材センター事業協会キャラクター「チエブクロー」



設立総会の様子



センターの前身
高齢者事業団の記事

- | | |
|-------|---|
| 昭和52年 | |
| 12月 | 木崎（元）守口市長から高齢者事業団についての研究を指示（市役所企画財政部） |
| 昭和53年 | |
| 6月 | 設置決定 |
| 7月 | 高齢者及び企業等への調査開始、9月完了 |
| 昭和54年 | |
| 1月 | 準備室設置（専従3 併任2 計5人）
愛称の募集 |
| 2～3月 | 説明会開催、入会受付 計10回 |
| 4月 | 高齢者事業団設立発起人会開催
高齢者事業団設立総会兼第1回総会
（会員186人 出席123人）
理事長に 木崎 正隆氏就任
愛称「さわやかクラブ」（事務所本町へ移転） |
| 11月 | 事務所 寺内町へ移転 |



会報第1号



事務局だより第1号



第6回通常総会及び5周年記念式典

昭和55年

- 4月 第2回総会
(会員 330人 出席 182人)
会報第1号発行
- 8月 社団法人化を決議 (臨時総会)
理事長に 田代 通氏 就任
- 11月 社団法人の許可がおりる

昭和56年

- 5月 第3回通常総会
(会員 324人 出席 217人)
会報第2号発行
- 7月 河北地区ブロック会議発足、ブロック会員共同技能研修が始まる

昭和57年

- 4月 会報編集委員会発足
- 5月 第4回通常総会
(会員 339人 出席 282人)
会報第3号発行
- 11月 地区委員会発足 (19地区21人)
評議委員会発足
- 12月 職域委員会発足

昭和58年

- 5月 第5回通常総会
(会員 426人 出席 325人)
会報第4号発行
- 7月 規程集刊行
- 8月 『事務局だより』第1号発行 (月1回)

昭和59年

- 5月 第6回通常総会及び5周年記念式典
(会員 469人 出席 446人)
会報第5号発行
理事監事選考委員会発足
- 7月 配分金の銀行振込み開始

昭和60年

- 5月 第7回通常総会
(会員 523人 出席 398人)
- 8月 会報第6号発行



会員ハイキング



市民体育館 剪定奉仕で表彰される



淀川マラソン受付事務



市民祭「シルバーぜんざい」の店

昭和61年

- 1月 シルバー事業法制化署名活動実施
- 4月 シルバー事業法制化成る
大阪府シルバー人材センター協議会、社団法人化成る 会長に 田代 通氏 就任
レクリエーション部会発足
- 5月 第8回通常総会
(会員 637人 出席 441人)
- 6月 田代理事長 全シ協副会長に就任
- 8月 会報第7号発行
- 10月 シルバー人材センターの法制化(昭和61年4月30日公布) 施行される

昭和62年

- 5月 第9回通常総会
(会員 593人 出席 355人)
- 8月 会報第8号発行
- 10月 新入会員研修会 開始
- 12月 喜多市長名誉理事長に就任

昭和63年

- 1月 地区別懇談会始まる(八雲東地区)
- 4月 花博、安全対策、10周年記念事業実行の3委員会発足
- 5月 第10回通常総会
(会員 616人 出席 401人)
- 8月 会報第9号発行
第2回臨時総会 新役員選任
- 9月 老人クラブ「いきいきふれあいまつり」に参加
- 11月 故木崎市長顕彰碑建立募金運動(60万円)

平成元年

- 3月 東京都文京区シルバーと友好協定締結
55～59歳代の意識調査
- 4月 会費1,200円に改定
- 5月 第11回通常総会及び10周年記念式典
(会員 607人 出席 445人)
- 6月 文京区・高知市・久留米市と共同で会員就業意識調査実施
- 8月 会報第10号発行
- 11月 市民祭に初参加
「シルバーぜんざい」の店を出店

平成2年

- 1月 未就業会員意識調査を実施
- 2月 写真同好会発足
- 4月 国際花と緑の博覧会開催 会員就業



老人会「いきいきふれあいまつり」
会員入会相談



大シ協フェスティバル
大工コーナー



介護・家事援助サービス講習会



第15回通常総会

5月 第12回通常総会
(会員 625人 出席 393人)

6月 女性部会発足

8月 会報第11号発行

9月 花博閉幕

延 3,106人就業 契約金額 1,767万円

10月 大阪府・大シ協と共同で就業機会拡大
調査実施

文京区・高知市・久留米市と共同で会員
就業意識調査実施

12月 地区委員研修 (枚方市サンパレス)

平成3年

5月 第13回通常総会
(会員 636人 出席 435人)

8月 会報第12号発行

10月 シルバー人材センター府民フェスティバル
開催

木工・大工コーナー女性部会即売会参加

平成4年

4月 女性部会、女性部へ
女性部運営委員会発足

5月 第14回通常総会
(会員 658人 出席 442人)

6月 女性部 (きさらぎ会) 生け花教室開催

8月 事務局だより、第100号発行
会報第13号発行

ワープロキャンペーン開催

12月 守口市シルバー人材センターに対する市
民の意識調査実施

平成5年

2月 第1回大東市守口市女性部交流研修会開催

3月 社会施設見学会発足 (関西新空港見学)

4月 理事会が、総務財政・事業・福利厚生か
らなる部会制度発足

5月 第15回通常総会
(会員 753人 出席 546人)

6月 女性部運営委員を中心に全女性会員宅を
訪問し、運営に関する聞き取り調査実施

8月 会報第14号発行

11月 安全就業に関する意識調査を実施
田代理事長、大シ協設立以来の功労に大
阪府知事から感謝状を贈呈される

12月 ケーキ作り教室開催、マナー教室開催



第17回通常総会



阪神大震災後に
注文が殺到した「防災ずきん」



平成8年 筆耕研修会



市政50周年で配布したラジオ

平成6年

- 2月 「FMもりぐち」に会員が出演
- 3月 土居に専用の事務所、作業所、研修室を備えた新館完成
女性部、鳥取市シルバー人材センター女性部と交流研修会を行う
- 4月 女性部、雑巾1,000枚を市内の保育所に寄贈
- 5月 第16回通常総会
(会員 852人 出席 669人)
設立15周年 西川 ヘレン 氏記念講演
- 7月 会報第15号発行
- 8月 全シ協総会に係る決議を守口市長に要請

平成7年

- 3月 会員証を永年使用のプラスチック製へ切り替えを実施
- 5月 第17回通常総会
(会員 835人 出席 696人)
- 6月 中長期計画策定委員会 発足
- 7月 社協「ボランティアフェスティバル」に初参加
- 8月 中長期計画に関するアンケート実施
会報第16号発行
全シ協手作りフェスティバルに女性部初参加

平成8年

- 5月 第18回通常総会
(会員 916人 出席 768人)
理事長に 比佐 彰氏 が選出される
- 8月 会報第17号発行
- 10月 高齢法改正により連合へ移行
守口市政50周年 記念品を会員 254人で市内の全戸に配布
第一次中長期計画策定

平成9年

- 4月 「桜まつり」に初参加
会費2,400円に改定
設立20周年記念事業実行委員会発足
- 5月 第19回通常総会
(会員 1,011人 出席 849人)
- 6月 生花・カラオケ・観劇会・社会施設見学・写真・パターゴルフ・料理
会員独自による各種同好会発足



なみはや国体に
ボランティア・綱引きで参加



平成11年 守口市発行の「地域振興券」発送事務を受注



設立20周年記念式典



スクールヘルパー研修

- 8月 緑・花事業「花の里親」制度、市ホームヘルプサービスが本格的に稼働
会報第18号発行
- 9月 女性部がチャリティバザーを開催し、売上金を「愛のみのり基金」に寄付
- 10月 「なみはや国体」開催される
ボランティアに11人参加、綱引競技にも参加
全シ協から優良センター表彰を受ける
- 11月 賛助会員入会 (11社)

平成10年

- 1月 会報第19号発行
- 5月 第20回通常総会
(会員 1,032人 出席 856人)
- 8月 会報第20号発行
- 10月 設立20周年記念事業 ビデオ撮影
- 11月 シニアワークプログラム事業始まる

平成11年

- 1月 「シルバー就業機会開発プロジェクト事業」を実施 (3月まで)
- 5月 第21回通常総会
(会員 1,243人 出席 1,017人)
設立20周年 記念事業 (記念式典・記念誌発行・記念イベント・感謝活動・会員作品展・シルバービデオ製作) への取組に会員約200人参加
- 8月 会報第21号発行
会員状況調査実施
- 11月 スクールヘルパー事業開始
- 12月 ゴミ袋透明化啓発事業に183人従事
家事援助サービス状況調査実施

平成12年

- 4月 地区委員会ブロック制導入
ワープロ教室開講
緊急雇用経済対策事業スタート(5年間)
- 5月 第22回通常総会
(会員 1,304人 出席 1,056人)
- 6月 会員安全手帳配布
- 7月 就業機会検討委員会を設置
就業機会について検討開始
- 8月 介護保険検討委員会を設置
介護保険事業取り組み開始
会報第22号発行



ボランティア清掃開始



事務局だより第200号



市民祭りパレード

- 10月 「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」が改正。「高齢者労働能力活用事業」から「高齢者就業機会確保事業」になる
- 11月 会員就業意向調査実施
ボランティア清掃開始 以後毎年11月に実施
市民まつりパレード初参加
ねんりんピックボランティア参加

平成13年

- 1月 会報第23号発行
- 5月 第23回通常総会
(会員 1,330人 出席 1,075人)
定款変更(法改正・介護保険事業)
- 7月 介護保険事業の訪問介護サービス提供事業所として参入
- 8月 会報第24号発行
- 9月 事務局だより第200号
- 10月 就業相談会を実施
京阪守口市駅周辺で理事による就業開拓ティッシュを街頭配布
会報編集委員会、彦根市SCに会報編集について研修
- 11月 インターネットのホームページを開設

平成14年

- 1月 会報第25号発行
- 2月 正副ブロック長・緑花班世話役合同研修、守山市SC、観賞用菜の花栽培事業を視察
- 3月 公共施設管理会員研修会 開催
就業機会確保事業実施
事業PRチラシ全戸配布 広報用緑・花プランターの製作配置
- 5月 第24回通常総会
(会員 1,337人 出席 1,162人)
理事長 藤本節郎氏
- 8月 会報第26号発行
- 9月 子育て支援事業検討委員会
- 10月 未就業会員現況調査実施
- 11月 市民祭りパレード
準グランプリ・個人賞受賞
- 11月 ヒューマンフェスティバル参加



安全新聞発行



設立25周年式典



市民祭りでのパレード



託児ルームララキッズオープン

平成15年

- 1月 会報第27号発行
支援費事業 居宅介護支援事業者の指定を受ける
- 5月 第25回通常総会
(会員 1,432人 出席 1,192人)
- 6月 文書開示取扱事務要領施行
- 7月 安全新聞発行
- 8月 会報第28号発行
- 10月 大シ協設立20周年記念で優良センターの表彰を受ける
全国経験交流大会で庭山専務事例発表

平成16年

- 1月 会報第29号発行
- 3月 設立25周年記念事業スタート
- 5月 第26回通常総会
(会員1,534人 出席 1,189人)
- 6月 「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」改正
シルバー人材センターが、届出（労働者派遣法の特例）により、臨時的かつ短期的又は軽易な就業に関する一般労働者派遣事業を行うことを可能となる（12月から施行）
- 7月 チャリティバザー・市民まつりの2実行委員会発足
- 8月 会報第30号発行
- 11月 市民祭りパレードで準パフォーマンス賞を受賞

平成17年

- 1月 会報第31号発行
- 4月 橋波商店連合会託児ルーム「ララキッズ」開業
- 5月 第27回通常総会
(会員1,587人 出席 1,277人)
- 8月 熱渡祭に参加
会報第32号発行
- 9月 就業訪問員制度（4人）実施

平成18年

- 1月 会報第33号発行
- 2月 「ファインエイジフォーラム2006」参加
- 4月 介護予防訪問介護事業、障害者自立支援法に基づく居宅介護事業開始



桃町事務所開所式



移転先事務所の絵（日下会員）



30周年体育祭



シニア就業支援プログラム
就業体験事業

指定管理者制度による「公の施設」管理業務開始

5月 第28回通常総会
(会員1,546人 出席 1,217人)
理事長 今井幸哉氏 就任

7月 出張入会説明会実施

8月 会報第34号発行

平成19年

1月 会報第35号発行

4月 事務所を桃町に移転。1日開所式

5月 第29回通常総会
(会員1,570人 出席 1,134人)

8月 会報第36号発行

10月 西口勇市長が名誉理事長就任

平成20年

1月 会報第37号発行

3月 第二次中長期計画策定
防災マップ市内全戸配布

4月 企画提案事業

①託児ルーム・スクールヘルパー事業

②ゴミ減量と伝統野菜の普及と世代間交流食育

派遣事業開始

5月 設立30周年記念式典
第30回通常総会
(会員1,594人 出席 1,188人)

一般労働者派遣事業スタート

8月 会報第38号発行

12月 守口大根収穫祭が月刊シルバー・好事例DVDに収録される

平成21年

1月 会報第39号発行

5月 第31回通常総会
(会員1,568人 出席 1,138人)

8月 会報第40号発行

11月 政府の行政刷新会議でシルバー事業が仕分けの対象となる

12月 シニア就業支援プログラム事業
(SSP事業) 開始

理事の事業所訪問 (567社)



安全優良センターとして表彰される



淀川マラソン協賛事業開始



大阪府緑化フェアに参加



稲作文援事業開始

平成22年

- 1月 公益法人作業部会発足
(4月まで10回開催)
SSP事業の就業体験事業
(植木剪定・換張替・子育てヘルパー・
介護ヘルパー・パソコン講師・手芸)
事務局だより第300号
会報第41号発行
- 4月 パールの会制度スタート
- 5月 第32回通常総会
(会員1,610人 出席 1,282人)
公益社団移行決議・定款変更・諸規程変更
- 6月 全シ協総会で安全優良センター表彰を受ける
パールの会設立
- 8月 会報第42号発行
- 10月 理事の事業所訪問 (634社)
- 11月 淀川マラソン協賛事業開催

平成23年

- 1月 会報第43号発行
- 3月 府知事から公益社団移行の認定がおりる
- 4月 公益社団法人へ移行 理事長 今井幸哉
選挙広報配布事業開始
安全就業基準を策定
個人情報保護方針を策定
文書開示事務取扱要領を策定
- 5月 第1回定時総会
(会員1,548人 出席 1,096人)
理事長に 大西重一氏 就任
- 6月 稲作支援事業開始
- 8月 西端勝樹市長 名誉理事長に就任
会報第44号発行
- 10月 大阪府緑化フェア 守口市で開催 緑
花・大工営繕・子育て支援・女性部が参加

平成24年

- 1月 会報第45号発行
- 4月 事務費を5%から8%に変更
啓発イベント実行委員会を設置
- 5月 第2回定時総会
(会員1,499人 出席 1,211人)
- 8月 配分金支払いを10日から15日に、ゆう
ちょ銀行にも支払い可能に
会報第46号発行



守口大根長さコンクールで入賞

健康・生活アンケート

ご回答にあたって

1. アンケートの結果、調査結果は、関係機関等に提供させていただきます。アンケートの結果は、関係機関等に提供させていただきます。

2. アンケートの結果、調査結果は、関係機関等に提供させていただきます。アンケートの結果は、関係機関等に提供させていただきます。

3. アンケートの結果、調査結果は、関係機関等に提供させていただきます。アンケートの結果は、関係機関等に提供させていただきます。

4. アンケートの結果、調査結果は、関係機関等に提供させていただきます。アンケートの結果は、関係機関等に提供させていただきます。

5. アンケートの結果、調査結果は、関係機関等に提供させていただきます。アンケートの結果は、関係機関等に提供させていただきます。

6. アンケートの結果、調査結果は、関係機関等に提供させていただきます。アンケートの結果は、関係機関等に提供させていただきます。

〒114-8501 東京都品川区東品川1-1-1
 品川区民センター 健康・生活アンケート

〒114-8501 東京都品川区東品川1-1-1
 品川区民センター 健康・生活アンケート

〒114-8501 東京都品川区東品川1-1-1
 品川区民センター 健康・生活アンケート

〒114-8501 東京都品川区東品川1-1-1
 品川区民センター 健康・生活アンケート

〒114-8501 東京都品川区東品川1-1-1
 品川区民センター 健康・生活アンケート

生きがい就業の
介護予防に関する
共同研究開始



ほっとオアシスオープン



シルバーフェア (10月)

- 平成25年
- 1月 会報第47号発行
守口大根長さコンクールで当センターが入賞・特別賞受賞
 - 4月 マンション清掃班・農業支援班発足
 - 5月 第3回定時総会
(会員1,470人 出席1,245人)
 - 8月 会報第48号発行
- 平成26年
- 1月 会報第49号発行
 - 3月 設立35周年記念 安全カレンダー配布
消費税が8%に改定
生きがい就業の介護予防に関する共同研究開始
 - 5月 第4回定時総会
(会員1,422人 出席1,215人)
 - 8月 会報第50号発行
 - 11月 センター営業開拓担当設置
- 平成27年
- 1月 会報第51号発行
 - 3月 選挙看板設置作業開始
 - 5月 第5回定時総会
(会員1,413人 出席1,128人)
 - 6月 パールの会 組織変更
 - 8月 会報第52号発行
 - 11月 特定個人情報に関する基本方針を策定
- 平成28年
- 1月 会報第53号発行
 - 3月 第三次中期計画策定
 - 5月 第6回定時総会
(会員1,402人 出席1,056人)
 - 6月 ほっとオアシスオープン
 - 8月 会報第54号発行
- 平成29年
- 1月 会報第55号発行
 - 4月 会報編集委員会を広報委員会へ改編
安全就業推進委員会を安全・適正就業推進委員会へ改編
 - 5月 第7回定時総会
(会員1,373人 出席1,102人)
 - 7月 九州北部豪雨における日田市への救援物資(エコパック)送付
 - 8月 会報第56号発行



事務局だより第400号

平成30年

- 1月 会報第57号発行
- 2月 第4次中期計画策定委員会設置
設立40周年記念事業実行委員会設置
- 5月 第8回定時総会
(会員1,350人 出席1,114人)
事務局だより第400号
ポイントカード制度スタート
シルバー出張相談会 毎月第3水曜日
(高齢者健康生きがい支援室)
- 6月 中期計画に関するアンケート実施
- 8月 会報第58号発行

平成31年

- 1月 設立40周年記念事業 演芸大会
会報第59号発行
- 3月 第4次中期計画策定
- 4月 設立40周年記念バスツアー (160人参加)

令和元年

- 5月 会報第60号 (設立40周年記念誌) 発行
第9回定時総会

ポイントカード 有効期限 平成31年4月末

会員 No. _____

氏名 _____



1	2	3	4	5
6	7	8	9	10

平成30年5月ポイントカード制度スタート



(公社) 守口市シルバー人材センター
設立40周年記念事業 演芸大会



40周年記念事業 演芸大会



設立40周年記念バスツアー (伊根・天橋立)
1～3号車の内2号車の写真



伊根の舟屋 遊覧船



発注者様からのメッセージと 就業会員の声





発注者 木村 良廣 様

私の自宅の植木剪定をシルバー人材センターをお願いしてから、もう約30年近くたちました。庭の木数十本の内、特に年輪を重ねている松の木が2本ありますが、その松の木の剪定は3人がかりで丸3日間、手揉み剪定されていて、丁寧にしてもらっているのを見て安心しています。また、職人さんの休憩中に、中低木の剪定方法等教えて頂いたり、庭全体の美観を保つ方法等教えてもらっているので、非常に参考になります。また、剪定に来られる方達は、礼儀正しく話し易い人柄の人達で、作業されている姿は真面目で、一生懸命されているのを感じて拝見しています。それに、作業途中でも庭全体の美観をより良く保つ為「ここはこうした方がいいのでは？」という風に意見を聞いてもらえ、木々にとって負担がかからないように配慮してもらえます。今後もずっとシルバーに剪定を依頼していこうと思っています。よろしくお願ひします。

就業会員の声

庭窪東ブロック91班 江口 正利

関係各位の皆様、創立40周年おめでとうございます。「光陰矢の如し」という言葉がありますが、皆様はどうなのでしょう。私にとっても植木班に入って満10年になる思いが沢山蘇ります。当初「技術は盗め」と言う様に、観て覚えるというのが主流で、厳しく、なかなか教を乞う事も出来ずの状態でしたが、徐々に打ち解けて口をきかなかった人もきいてくれるようになりました。振り返ってみると、そのような事が自分のためになっていたのかもしれない。そんな中で、シルバーに入って良かったと思うことが3つあります。1つ目は、同期で入った人は少なくなりましたが、今も付き合い合っている人がいること。2つ目は、一旦やめていたタバコを完全にやめることができたこと。3つ目は、少しは貢献できているのかと思える今日この頃です。企業は「生き物」だから「一般の企業では40年続けば御の字」という話を聞いたことがあります。シルバー人材センターの今後益々の発展を願ってやみません。感謝御礼。前進あるのみ。





企業

マックスバリュ太子橋店 様

公益社団法人守口市シルバー人材センター様が設立40周年を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

マックスバリュ太子橋店では平成22年の開業以来シルバー会員様に店内各部署でご活躍いただき、現在も20名を超える会員様がその豊富なご経験と知識を活かし熱心にその職務にあたられております。

スーパーマーケットという業態の特性上、お盆や年末年始などに休業が無い営業形態の中、シルバー会員様のご協力で人員の確保が可能となっております。

「働き手不足」が叫ばれる状況の中、シルバー会員様のような知識経験の豊富な方々は今後益々社会に不可欠な存在になっていくと思われまます。

守口市シルバー人材センター様の今後の更なるご発展とご活躍、そしてマックスバリュ太子橋店との末永いお付き合いを心よりご祈念申し上げます。



就業会員の声

庭窪西ブロック 111班 谷 千 鶴

守口市シルバー人材センター発足40周年おめでとうございます。私は同会に入会致しまして4年が経過しましたが入会と同時にマックスバリュ太子橋店を紹介いただき、それ以降同店にて早朝勤務で品出し業務にて懸命に汗を流しております。現在の心境は元気で働ける喜びで一杯で御座いますが、私の個人の楽しみで体操教室等に通っており多少費用がかかりますが働くことでその分も稼げて一石二鳥です。これからも身体の動く限り頑張っておこうと決意致しており、少しでも世のために貢献出来ればと思っております。

庭窪西ブロック 71班 中 村 加代子

今は亡き大正2年生まれだった私の父は大阪市交通局に勤務いたしておりましたが、その当時は55歳で定年退職でございました。定年後、数年経過後シルバーから仕事の紹介を受けて頑張っていたのを覚えております。早いものですね。あれからもう40年の歳月が流れ設立40周年になるのですね！私も守口市シルバー人材センターに入会して7年になります。何の経験もなかった滞滞の仕事を先輩から教えて貰い、現在マックスバリュ太子橋店で楽しく頑張っています。

健康管理面では1日約1時間ぐらい週4～5回歩くことを目標に心がけています。風邪などをひかず元気で頑張っている幸せを痛感し5年ぐらい続けております。まさに継続は力なりですね。これからも働けるうちは頑張ろうと決意いたしております。



企業

京阪バス 様

この度設立40周年をお迎えるの由、誠に喜ばしく、謹んでお祝い申し上げます。

当社では、守口案内所を軸にリムジンバスのポーター業務を依頼させていただいております。この業務は朝早く夜遅くまで、バスのご利用客の荷物の積み下ろしから、チケットの販売など多種多様な業務となっております。昨今サービス向上のため、接客対応など細やかな対応を求められ、サービス業を経験していない方には最初戸惑うことも多いと思いますが、真摯に取り組む姿に感銘を受けております。

これからも高齢者の方が働きやすい職場を心がけて生きがいと社会に愛される事業を続けられることを心よりお祈り致します。

就業会員の声

三郷ブロック 51班 宮 寄 一 雄

私は、現役仕事を70歳まで続けて参りました。家内からもうゆっくりしてくださいと言われ愛犬の世話と、月一度のゴルフを楽しんでと言われその気になり、日々を楽しんでおりましたが、2ヶ月くらいしたところで、無性に虚しく24時間が長く感じられ、居ても立ってもいられずシルバー人材センターを訪問いたしました。そんなある日、説明会で京阪リムジンバスポーターのお仕事を紹介していただき、採用されてから、あの退屈で憂鬱な日々から解放され、御客様と接する仕事にこんなに自分を楽しくさせてもらえるとは想像もしていませんでした。70歳を過ぎても仕事ができる幸せに感謝する毎日です。勿論全てが楽しいことばかりではありません。バス停に無断駐車され移動をお願いしても、逆切れする人もおります。真摯に対応し、お願いをすることも多々あります。与えられたお仕事を精一杯こなし、社会に繋がり、他人と接することに喜びを感じております。



守口ブロック 11班 上 田 憲 治

平成25年7月に友人の紹介にてシルバーに入会をして今年で6年が経過いたしました。その間色々な仕事の紹介を受けました。ビル周りの清掃、また機械部品の洗浄等多数の思い出がありますが、一番の思い出は平成27年7月の台風襲来時に、淀川河川敷のゴミ撤去をシルバーの仲間数人と炎天下、汗を流しながら楽しく仕事をしたことを鮮明に覚えております。

現在の仕事は、守口駅前にて京阪バス株式会社リムジンバスのポーターの仕事に従事して4年目を迎えております。現役時代は接客業の経験はなく当初は随分と戸惑い苦労いたしましたが、先輩・同僚の指導・援助を受け今は全ての業務に問題なく仕事を楽しくこなしております。リムジンバスは関西空港から守口への直行便。まさに旅人へのおもてなし精神で守口市の玄関口で乗降客に少しでも良い印象を与えるように最善を尽くしております。多数の外国人のお客様にも片言の英語を駆使して不安を与えないように親切に対応いたしております。元気で働けるうちは少しでも社会に貢献できるように楽しく頑張っていきたいと決意いたしております。



企業

山岡金属工業 様

設立40周年、おめでとうございます。

当社は、守口市で創業、本社・工場を構えて63年、無煙ロースターやコンロなどのガス暖房器具やパラソルヒーター、焼肉器、たこ焼き器等の製造を行っています。センターには、継続的な工場内の作業やISO活動の担当、清掃活動、年2回ずつの植木の剪定と除草作業、などで協力いただいています。

工場内の作業では、当社の社員と一緒に製造工程や検査の一部を担当してもらっており、ISO活動では、規定類の整備や社員の教育活動などを中心になって担当していただいています。社員ではなかなか行き届かないところも進んで補ってくれたり、培われてきた経験や知識を発揮され、社員も学ぶところが大きいものがあります。

もちろん現役の社員とは体力的な面などどうしても違いはあります。しかし、何よりも働くことそのものの喜びが感じられ、実直な働く姿勢とで、なんとなく職場の空気が変わったように感じられます。今後も当社の「一員」として活躍を期待しています。



就業会員の声

三郷ブロック 161班 篠原 弘明

長年勤めた会社を平成27年12月に退職し、翌年1月よりシルバーとして山岡金属工業様にお世話になり2月で75歳になりました。

平成17年に直腸ガンになり7時間にわたる手術を受けました。幸い転移も再発もなく現在に至っております。健康で毎日過ごせるのは、仕事と、入院中に家族が保護した愛犬のみかんと散歩のおかげだと感謝しております。生活のリズムは、朝6時起床して30分の散歩そして仕事から帰り夕方5時頃から散歩、また寝る前の10時半から散歩です。1日3回は必ず時間がくると前足でかいたり、鼻先で突ついて催促します。休日などは鶴見緑地公園に足を延ばし2時間くらい歩くときもあります。雨の日はみかんが外出を嫌がりますが、私は全く苦にはなりません。特に早朝の散歩は爽快です。遊歩道にある遊具を使い腕立て伏せや、足の筋延ばし等もします。新聞のコラムに「ある研究では、1日25分のウォーキングで寿命が7年延びる」とありました。人生を悔いなくと思う日々です。



守口ブロック 11班 岸山 智

2015年6月末に43年余り勤めていた前の会社を退職し、1年半ほど失業保険をもらいながらぶらぶらと自由気ままに過ごしていました。根っからの貧乏性もあり、出来るだけ金を使わずに近所を散策等していましたが、やがてやる事も、行くところもほぼ尽きてしまいました。そこで、2016年12月に冷やかし半分にシルバー人材センターの入会説明会を受講しました。受講して数日もたたないうちにシルバー人材センターから勤務先の紹介がありました。まあ、暇つぶしにでも少し仕事をしてみようかなと気楽な気持ちで今の会社の面接を受け、とんとん拍子に派遣の仕事が決まりました。今では当初予定の仕事内容とは少し違った仕事とはなっていますが、それなりに工夫をしながらやる仕事で、飽きる事が無く、身体的にも精神的にもきつい仕事ではないので、まあ良い仕事に恵まれたかなあと考えています。



会員の広場

～設立40周年を記念して、会員の方40名より～

テーマ

センターに入会 して良かった事



庭窪西ブロック
61班

安達 容子



思い起こせば、最終就職先を65歳で退職時に頭をよぎったのは、守口市広報誌に載っていた「シルバー人材センター」の記事でした。即刻、説明会に参加、会員登録も済ませ仕事探しはじくと、なんて気楽なことを考えていたら、年明け早々にマンション清掃の仕事を紹介され現在に至っています。何もわからないまま早や5年目を迎えました。「体力、気力の続く限り？」と願う昨今です。

三郷ブロック
131班

井久保 光彦



定年後この年齢になる今日まで一定の仕事が出来ることに嬉しく思います。センターの職員の方々には色々とサポートしていただき本当にありがとうございます。これからも自身の健康に留意して少しでも永く現状維持出来る様に頑張るつもりです。大変恵まれた環境にあります事に感謝するばかりです。ありがとう。

庭窪東ブロック
71班

池田 利行



こんにちは、池田利行です。シルバー人材センター皆様ご苦労様です。H24年6月13日、事務所より紹介いただき、現在の就業先、結核予防会の清掃にて従事しております。ありがとうございます、私は現在の仕事が合っています。いつまでつづくのか？体の動く限り頑張ります。もし仕事が無くなりますと私の人生は終わりです！今後ともセンターの皆様よろしく願い申し上げます。ありがとう。

守口ブロック
51班

今枝 信雄



私はシルバー人材センターに入会して10年余りになります。この間、色々なことに従事させていただき、現役時代とは違った経験をしました。センターの運営にも参画させていただきました。特に平成25年～平成27年の2年間、福利厚生部会及びパールの会を担当させていただいた事が一番記憶に残り、入会して良かった思い出になっています。実施した主な行事は、健康ウォーキング・日帰りバス旅行・健康づくり行事等で、参加された会員の皆さんに大変喜ばれました。個人では思いつかない所もあり、今でもそれぞれの写真を見ると鮮明に思い出されます。

守口ブロック
21班

宇佐美 等



園芸班で6年目です。花の植栽、花壇の耕作などを、駅前やゆとり道で行っています。道行く人に「何の花、きれいですね」とよく声をかけられます。「〇〇はどこですか」と道順を尋ねられることもあります。「ご苦労さん」とか「いつもありがとう」と挨拶される方もおられ、至福のひと時です。太陽の下での作業はとても健康的ですし、市民の方にも喜ばれていると感じ、入会して良かったと常々思っています。

庭窪西ブロック
71班

太田 トシエ



シルバー人材センターものづくり班に籍を置いています。針や布に縁のない職場に30年務めており、初めて縫ったり編んだり、一から教えてもらい古布を求めて京都に行ったり、何もかも新鮮です。自分たちで作成した品々をイベント会場で販売しています。大勢の人々が立ち寄り、手に取り品定めし、お気に入りを買っていただきます。そして、冷やかしかだけの人、注文して帰る人、作品を参考に、いろんな人と接して楽しいひと時を送っています。苦手な販売人になれたかもと、ひそかに微笑んでいる私です。

三郷ブロック
91班

大谷 佳代子



シルバー人材センターに入会して、はや三年となりました。4人に1人が高齢者となり寿命も延びた現在、何かできるのではないかとの思いで入会致しました。幸い知人が会員でしたので心強くたくさんご指導、アドバイスをいただき深く感謝しております。働く仲間も協力的で助け合い精神の持ち主が多く、有り難いです。良いグループです。キツイ仕事もありますが、青空の下、季節を感じながら仕事に励んでいます。

庭窪西ブロック
11班

大谷 孝子



仕事を辞め3年前にシルバーに入会しました。忙しい毎日から急に暇になり、これでは駄目だと思い、ものづくり班に入会し、自分の趣味である手芸（小物作り）を大先輩に教えていただき、作品を作っています。朝から夕方まであっという間に1日が過ぎ、昼食もお弁当を持参して皆と輪になってワイワイ、ガヤガヤと会話を交わして楽しく食事をしています。1週間に1回ですが、皆と会えるのを楽しみに毎日過ごしています。

守口ブロック
81班

岡本行雄



名城が明智光秀に落城された末裔の次男坊、一流大学進学弓道部所属、松下電器等でアルバイト、友にゴルフ麻雀を習い卒業後大手商社入、LPGの開発営業で東京大阪を拠点に、47都道府県各地の大手会社、代理店への午前は実演講習会午後はゴルフ夜は料亭へ接待三昧で明けて注文手に、休みはハワイ中国東南アジア香港と旅行し、80歳で「ハイ、オサラバ」とはいかず免許や表彰状も何処へ。しかし、シルバー守口へ入会出来て嬉しい毎日です。

庭窪西ブロック
21班

小原文雄



シルバーに入会して9年、第二の人生と思い、榎木班に入りました。ハサミを持つのも、バリカンを持つのも、初めての経験でした。今は楽しい仕事になり、色々なお客様とも出会い、また、色々な仕事の仲間とも出会い、今は喜んでいただける仕事と思い、毎日を送っています。

庭窪東ブロック
151班

笠井政子



友達にすすめられてシルバーに入会して体に無理のない仕事をいただき本当にありがとうございます。それまで知らなかった会員にも一週間に一度ですがお会いできて楽しくさせていただいています。これからも仕事を頑張りますのでよろしくお願い致します。

守口ブロック
21班

柏田美枝子



シルバーに入って8年目を迎えます。定年を迎えた時、迷いもなくシルバーに入って第二の人生を歩もうと考えていました。それは以前、お世話になった事があり、知っていたので、私にできる事を見つけて、ゆるく楽しくとっていたからです。介護の資格をとり、利用者さんやヘルパー仲間、センターの人達とのたくさんの出会いがあり、また学ぶ事も多く、これからも身体を大切に頑張っていきたいと思います。

三郷ブロック
101班

川瀬 貴美枝



初めての仕事で不安でしたが、生まれてすぐの赤ちゃんがおられるお宅での仕事でした。日々大きくなられる姿もかわいく、楽しい数か月でした。

庭窪東ブロック
111班

川辺 美和子



守口市広報の新聞を見て応募しました。私は体を動かすことが好きで、何か仕事が無いかな、と思っていたところ、シルバー人材センターの募集が載っていたので入会しました。丁度運良く放置自転車の仕事をしている人で辞める人がいたので、その後に入り、現在に至っています。思えば今から13年前のことです。よく頑張ってきたな、と思います。仕事も自分1人の仕事だし、歩くことが多いので、健康にも良く、自分のためだと思い努力してきました。歩いていると「御苦労さん」の声に励まされました。

庭窪西ブロック
21班

楠田 ハルエ



平成19年にセンターへ入会后、初めて頂いた仕事はレセプトのスキャン作業でした。守口シルバーからは6名ほどおられ、皆さんから暖かく仲間入りさせていただきましたことは嬉しい思い出となっております。仕事は毎月成績表を張り出される厳しさでしたが、意欲をかきたてられながらも楽しみでもありました。皆さんといつも笑顔で仕事が出来ました事は宝だと思っています。その内のKさんとは今でもお付き合いさせていただきシルバーでの出逢いに感謝です。

三郷ブロック
131班

國富 耕三



入会して11年になります。シルバー人材センターにお世話になり、体の調子も元気になりました。自転車に乗れる内はシルバーにお世話になります。

庭窪西ブロック
61班

久保昌子



私はシルバーに入会して7年になります。始めは勤まるか心配でした。入会し、いろいろな仕事をさせて貰って会う人、皆さん良い方ばかりで、何事も笑顔で楽しく仕事をしています。

シルバーに入会して本当に良かった思い出は猫の世話です。餌やりと水遣りとトイレの掃除でした。飼い猫の「桃太郎」は人慣れしていて、行ったら、ドアの前で待っていて、抱っこさせてくれます。「ギャング」は野良猫で、怪我をしていてやっと保護されたそうです。怖がりでも呼んでも逃げます。6日間の短い間でしたが、猫好きの私には楽しい思い出です。これからも元気でシルバーの仕事を頑張りたいです。よろしくお願いします。

庭窪東ブロック
111班

後藤しづか



早いものです。いつのまにか10年を過ぎていました。保育所のパートで仕事をしてきた縁があり声を掛けていただいて現在に至っています。この所2カ月程託児室の利用がなく家に居る時間が長くなり、ふとこの年齢で今の仕事を頂いて、どんなに生きがいを貰っているのか。子供たちの元気な声、笑顔。改めてシルバーに入会していて良かったと思う今日この頃です。体調に気を付けながらもう少し続けられるよう頑張りたいと思います。

守口ブロック
81班

小山好美



お友達が出来た事。事務所の人達も皆さん優しくて話しやすいです。10年目で表彰状を貰いましたが、私は商品券の方が嬉しいです。ごめんなさい。

守口ブロック
61班

佐藤貞子



センターに入会して3月で19年（平成28年からは賛助会員です）。仕事はずっと同じ場所です。亡くなられた砂倉さんのおかげです。この年まで健康で楽しく過ごせた事はセンター会員であったからです。また、数々の行事に参加できて幸せです。ビール工場見学、山歩会、愉快で元気な方々との出会いが私の宝物です。入会后2度目の年女です。新しい出会いがあれば良いなと思います。

庭窪西ブロック
81班

杉岡信子



シルバーセンターにお世話になって約20年、旭区の大成ビルはオーナーはじめ皆さん良い人ばかりで「おはようございます。ご苦労様。」と。久しぶり！に会ったイケメンさん、「オー!! 久しぶり元気ですか?」と「やった~今日一日元気で過ごせるぞ」と私はにんまり。帰りはオーナーさんより「ご苦労様、気を付けて帰って下さいね」と又、北町集会所の管理人さんは町会の役員さん、作業中必ず「ご苦労さん」と声かけて下さいます。やっぱりシルバーセンターの紹介して下さいのお仕事は半端ないってー。

守口ブロック
91班

對直枝



平成11年に介護の資格をシルバーで習得させていただきました。今はものづくり班ですが女性部で編物をしたり、小物を作りイベントに参加して販売をして、色々な人達と交流させていただいております。今はスクールヘルパーとしても活動して、もの作りでも注文を頂いて活動することが出来、とても楽しく、忙しくしています。知らないことが多い中で、色々な人に教えてもらい良かったなと思っています。

守口ブロック
71班

田隅衛



月日の経つのは早いもので、センターに入会して早10年、入会して良かった一番の思い出は、退職後、センターの会員募集の記事が偶然目に留まり入会できたこと。二番目は、パソコン班の一員となりパソコン教室、ほっとオアシスなどでパソコンを楽しんでおられる会員さんのお手伝いができること。三番目は、色々な経験を持った人々との出会いや語り交流の中で、日々充実した生活が送れていることです。

三郷ブロック
21班

田丸祥恵



無我夢中で、商売に打ち込んだ、数十年間に終止符を打ち、センターに登録、シルバーとして働くことで、世間を広く見る事が出来、時間にゆとりも出来、趣味も増えました。楽しく学べる場所、ほっとオアシスに出会い、折り紙、その他いろいろな事を教えていただき、皆さんと仲良く会話がはずみます。こうして、仕事をしながら、ほっとする場所もみつきり、仕事と趣味を楽しみ、センターのお世話になりながら、頑張っています。仕事はマンション清掃をしており、健康維持のためには、ありがたい仕事です。まだまだ、頑張ります。

庭窪西ブロック
21班

筒井 公一



シルバーでの職歴は、弱電メーカーのクリッピング、介護ドライバー、現在は就業訪問員です。これらは現役時代に弱電・自動車関連等の開発営業職で培った経験を活かせる職場環境であり、恵まれていました。就業を通して、他業界の同期会員と出会い、交流していると、お酒やカラオケの場で、人生何か通じるところがあることが分かります。気楽に過ごせる時間を共有できる良き友人・仲間としてお付き合いを行い、月明かりに咲く月見草のような可憐な日々を過ごしています。

庭窪西ブロック
51班

堤上 邦子



センターに入会して、11年目になります。仕事は、いつも楽しくしています。一緒に働いている方にもとても親切にさせていただいて幸せに思っております。これからも体力の続く限り、頑張ってお働きさせていただきたいです。

三郷ブロック
61班

中川 省二



私は3年前にリタイアしました。最初の内は自由気ままに過ごしていましたが、何か不安になりシルバー人材センターの説明会に参加しまして、入会しようと決めました。センターに入会してスーパーの品出し等の仕事に就き、規則正しい生活を送り、一日一日の生活に張りが出てきました。思えば仕事も4年目に入りました。頑張っています。又スケッチブックを片手に山登り、ハイキング、読書と楽しんでいます。今の元気も仕事のことセンターには感謝しています。

三郷ブロック
181班

長田 忠男



守口シルバー人材センターに入会したのは平成8年6月で、私が65歳の春でした。当初は、木工所の掃除・リフォーム会社の廃材の片付け、交通量調査等々、センターから紹介された作業に就業しました。また、PC班・緑化班に所属し、関連作業に従事しました。その中でも守口大根7回・稲作支援3回・出前サンタ9回などを通して、日本の次世代を担う保育園・幼稚園のチビっ子たちとの交流は、やり甲斐・生き甲斐の最たる部分でした。その間、異業種、多種多様な経歴の人達との交流機会に接することができ、絆を紡ぐ貴重な22年間でした。

三郷ブロック
181班

西村 マサ子



65歳で介護職員初任者研修を受講し、資格を取り入会しました。仕事を頂いて丸4年になります。家でダラダラしていたのが一変しました。人を相手にする責任ある大変な仕事です。分からない事ばかりで先輩方にお聞きしながら、充実した日々を送っています。小さい体ながらも親に丈夫に生んでもらい、本当に有り難いです。これからも、人さまに迷惑を掛けない様、元気でこの仕事を続けていけたらと思っています。

庭窪東ブロック
141班

西脇 充子



後期高齢者になり、もう立派な老人ですが、気持ちはまだまだ若いです。15年前に母が亡くなり、センターに入会しました。機会に恵まれてヘルパーの研修を受けさせていただきました。姉の一言で決心し、お陰で介護班にお世話になっております。沢山の方々との出会いがありました。日々勉強させていただいております。今のこの生活が生き生きと老後を彩っていることに感謝しております。ありがとうございます。

守口ブロック
61班

浜岡 幸男



シルバー人材センターに入会してからの、初仕事は平成25年10月31日で、シャーマゾン本町さんでした。その次は、月が替わり、11月21日で寺方元町ハイツさんでした。その次は年が変わり、平成26年3月14日ルミエール日吉さん。また、各公園清掃もあり、本当に感謝しています。この先どこまでいけるかな？年を取ると力が落ちているので不安ですが、元気であれば続けたいと思います。これからもよろしくお願い致します。

三郷ブロック
61班

平井 清司



現在の仕事で初めて出社した後の帰り時、兵庫県の会社に勤めていた現役時代に面識のあった人が、先輩として居たので驚いた。どこで誰と出くわすか分からないもんだと思いながらも、慣れない仕事の相談やよもやま話に付き合っていたら心強かった。

庭窪西ブロック
71班

深野クニ子



入会いたしました、早くも半年過ぎました。事務所より3種の業務を経験させていただき現在に至りました。思い起こせば、不安と自信のないまま業務に取り組めたのは、メンバーの方々の親切なご指導のおかげで、日々楽しく少しずつですが、業務をさせていただいている事に、心より感謝とお礼を申し上げます。これからも元気で続けられますように頑張りますので、よろしくお願いいたします。

三郷ブロック
31班

堀田吉男



シルバー人材センターに入会する前、家でぶらぶらしてお金を無駄に使うだけでしかなかったのも、むなしく思っている時に、広報でシルバー人材センターの記事を見て、入会したのが理由でした。入ってからは、会員の皆様と、積極的に接していこうと思い、バスツアー、カラオケ等参加してきました。それで、というわけではありませんが、多くの人と触れ合うことができたこと、体を動かすことで健康にもよったこと、カラオケ等でも友を増やすことが出来たことは良かったと思う。

庭窪東ブロック
121班

松下康夫



現在76歳、大工班で塗装の仕事をしています。毎年1月～3月末の寒い時期、守口市の公園の遊具の塗装を3人のメンバーでしています。錆びて色の剥げた遊具をこどもたちが怪我をしない様に、ペーパーをあて、入り混んだジャンブルジムに潜っての作業、錆びやペンキが目に入ったり、と大変ですが、ペンキが乾くと、きれいになったね、と喜んで子供たちが一斉に遊んでくれてうれしいです。体を動かす作業が健康の秘訣。毎日楽しく過ごしています。

庭窪東ブロック
151班

森田サチ子



会員になり初めての幼稚園での仕事に就く事が出来ました。日々のふれあいを笑顔で楽しく働かせていただいております。今も充実感を味わい、会員になった事に感謝で一杯です。ありがとうございます。

庭窪西ブロック
31班

矢野 三郎



ISO9001の受講者5～6名でISO9001の認証取得のアシスタントの資格を得て、ある、シャツ会社の認証取得のためのタタキ台を各自項目ごと作成してお互いに手直しすべき所は手直しして、シャツ会社が認証取得に成功した時は望外の喜びであった。経営者のコミットメントの項目はシャツ会社の社長にお願いした。

庭窪西ブロック
111班

山口 孝子



センターにお世話になってから8年ぐらい経ちます。洗濯、掃除、人と人との付き合い方、人それぞれ考え方も違います。シルバーで色々勉強させていただきました。すごく仕事が楽しいです。また、人とのふれあいを大事にすることなどです。

守口ブロック
51班

山下 清子



私は入会して女性部にお世話になり活動を続けながら、一般家庭の清掃その他色々体験させていただきました。平成21年守口大根の復活で各幼稚園で植え付け、水やり、収穫まで多くの会員が関わりました。前市長のもと、守口大根料理コンテストに女性部からA、B班が出品し、B班の私たち3人の「ハリハリ風漬物」が入賞し、表彰状とお米をいただきました。入会后20年近く、「行く所あり」「する事あり」の喜びに感謝して、もうしばらくお世話になりたいと思う昨今です。

庭窪西ブロック
61班

吉田 由美子



子供が大好きなので、保育の仕事希望と記入していたら、幼稚園で採用され最初は思った以上に大変で、続けられるか不安でしたが、今では若い先生たちのエネルギーや、かわいい子供たちからパワーをもらい、楽しく仕事が出ています。日々の生活にも張り合いが出て、自分に合った仕事に恵まれ、シルバーに入会して本当に良かったなと思います。子供たちの成長と共に、一生の思い出になると思います。

組 織 図



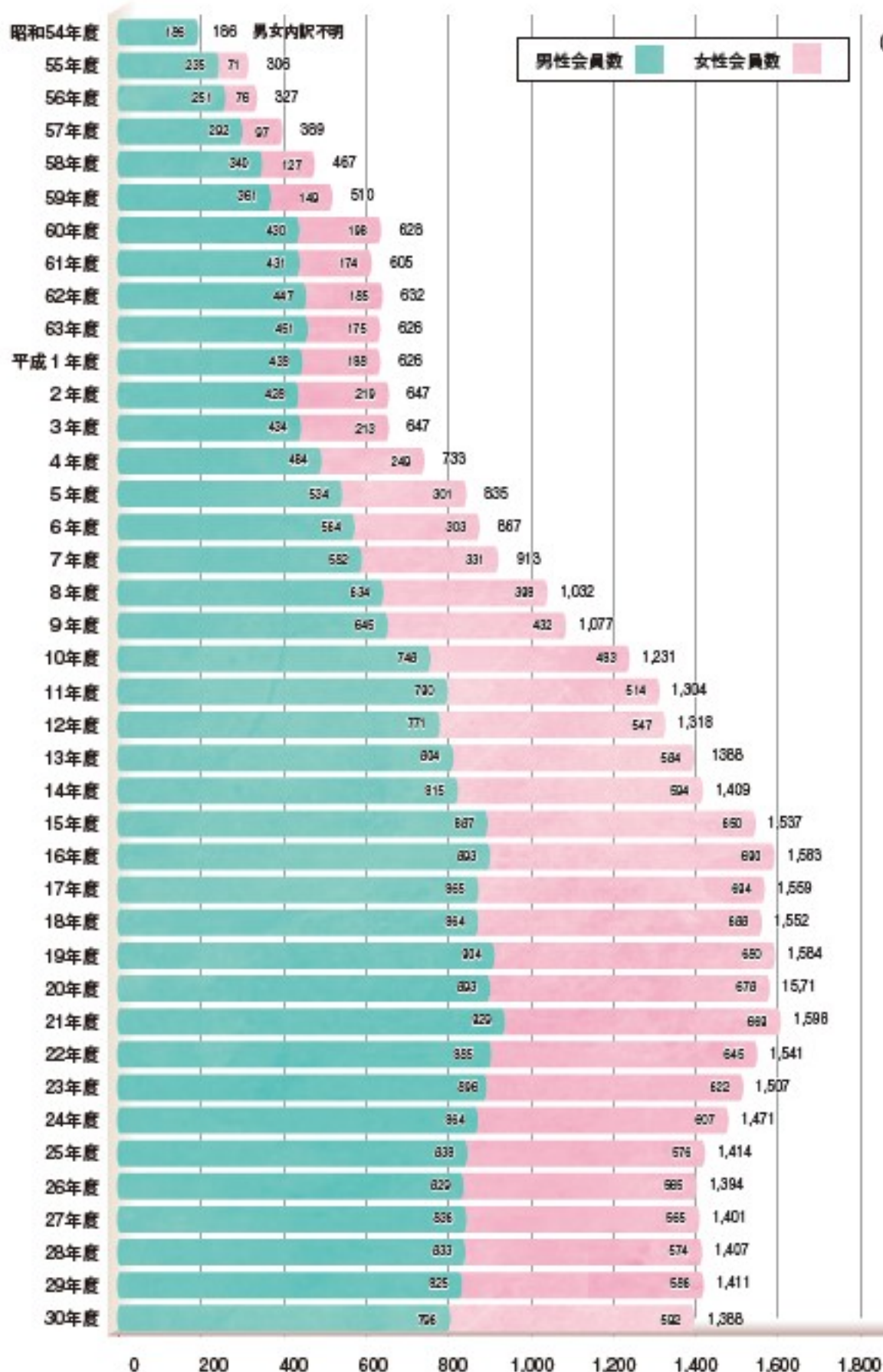
事務局の様子



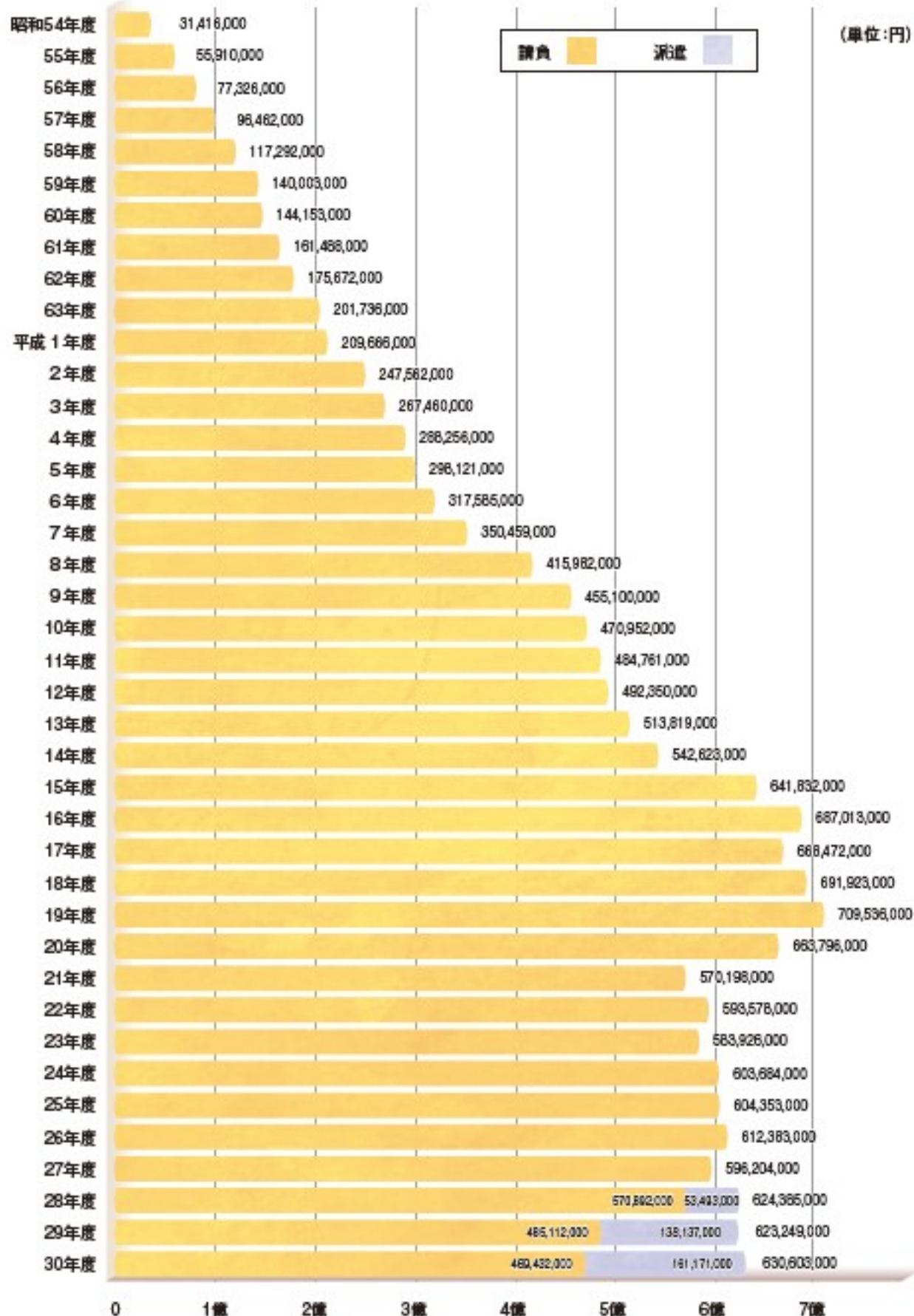
年度別会員数の推移表

(各年度4月1日現在)

(単位:人)



年度別契約金額推移表



平成20年以降の理事・監事名簿

○は理事長、○は副理事長
□は就任年度

理事

	社団法人			公益社団法人							
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
今井幸哉	○	○	○								
日下恵美子											
柴田幸一											
瀬尾克之											
山田俊彦											
安達幸子											
江口村雪											
大西重一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡留和江											
中岡克治											
松本均											
峯とし子											
山下清子											
山本輝志											
行武弘江											
伊東章											
神頃信子											
竹村武											
松布仁志											
米田洋子											
田村泰樹											
上玉利信男											
砂原廣治											
人見繁				○	○	○	○	○	○	○	○
今枝信雄											
楠田ハル工											
田隅衛											
三浦儀寛											
川部政彦											
石井久子											
岸野敏男											
筒井公一											
相原伸次											
安達容子											
柏田美枝子											
鳥野洋司											
吉富秀信											

監事

	社団法人			公益社団法人							
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
金崎正明											
橋川敬											
俊成正晴											
井上三郎											
神原隆雄											



後列左から 北野・川部・平井・渡邊・川口
前列左から 滝田・富山・安達・古家

編 集 後 記

設立40周年 viva!!

一口に40年と言うのは容易いですが、昭和54年の設立から今日までの道程を考えたとき、多くの先輩方の熱き想いと努力の賜物によって今日という良き日を迎えることが出来ました。そして、何よりも5月1日より「令和」と改元され、記念すべき年がスタートしました。「二木」のついた「令」にならないように見守りながら歩んで行きたいものですね。

♪いつのことだか 思い出してごらん♪

♪あんなこと こんなことあったでしょう♪

何故か「思い出のアルバム」のメロディーが頭をよぎりました。

後になりましたが、御祝辞、並びにご寄稿を賜りました皆様に厚く御礼申し上げます。

会員の皆様！健康に留意され今後さらなるご活躍を念じております。

なお、今後とも「守口市シルバー人材センター」並びに「事務局だより」及び広報誌「ふれあい」をよろしくお願ひ申し上げます。

Y. A

和暦・西暦早見表

昭和54年	1979年
昭和55年	1980年
昭和56年	1981年
昭和57年	1982年
昭和58年	1983年
昭和59年	1984年
昭和60年	1985年
昭和61年	1986年
昭和62年	1987年
昭和63年	1988年

昭和64年	1989年
平成元年	
平成2年	1990年
平成3年	1991年
平成4年	1992年
平成5年	1993年
平成6年	1994年
平成7年	1995年
平成8年	1996年
平成9年	1997年
平成10年	1998年

平成11年	1999年
平成12年	2000年
平成13年	2001年
平成14年	2002年
平成15年	2003年
平成16年	2004年
平成17年	2005年
平成18年	2006年
平成19年	2007年
平成20年	2008年
平成21年	2009年

平成22年	2010年
平成23年	2011年
平成24年	2012年
平成25年	2013年
平成26年	2014年
平成27年	2015年
平成28年	2016年
平成29年	2017年
平成30年	2018年
平成31年	2019年
令和元年	



設立40周年記念誌「ふれあい」60号

発行日 令和元年5月

発行者 (公社)守口市シルバー人材センター
〒570-0097

大阪府守口市桃町3番30号

TEL 06-6998-3601(内)

FAX 06-6998-3659

編集 広報委員会

印刷所 ㈱ミラテック